

文書館ふくい 平成30年11月発行

福井県文書館 検索

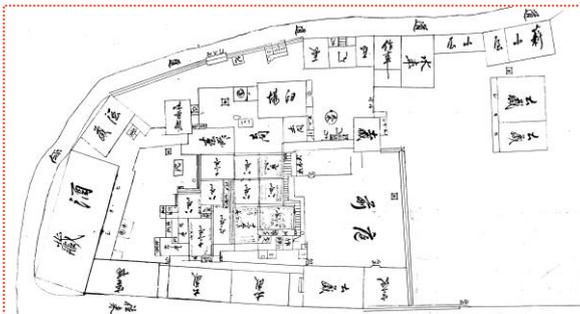
NO.103 福井県文書館

〒918-8113 福井市下馬町 51-11 電話 0776-33-8890 URL <http://www.library-archives.pref.fukui.jp/>

■今立の…岩本村に…大!商!人!■

今立郡岩本村。村高 265 石のこの村に、越前国を牛耳る大商人がいました。ロウソクにはじまり紙、酒、漆、布に薬に菜種に煙草、さらに金融も。現在でいうところの総合商社です。そしてその商域は越前にとどまらず、豊富な商品をひっさげて、京都・江戸・大坂にも進出しました。

そんな大商人にまつわる資料が、約 60 年ぶりに福井県に里帰りました。新たな住まい文書館で、越前の大商人内田吉左衛門家の活動と隆盛の一端を紹介しています（12月19日（水）まで）。▲「(内田家住居間取図、額装)」X0025-05066



■講座・講演会案内■

◎専門講座

「若狭の戦国時代 -越前から見た若狭-」

戦国時代の越前と若狭。領国の支配に寺社の存在、そして領主の最期、異なる様相を呈する武田氏と朝倉氏を比較しながら、両者の特徴を見ていきます。

日時：12月8日（土）13：30～15：00

講師：松浦義則 氏 （文書館記録資料アドバイザー・福井大学名誉教授）

会場：若狭図書学習センター 講堂

定員：70名



◎講演会

「内田吉左衛門家の史料と商業経営」

内田家文書の伝来の道筋をたどりながら、内田家の商業経営を分析し、なぜ成功したのか？膨大な史料と市場の特徴から明らかにしていきます。

日時：12月9日（日）14：00～15：00

講師：高埜利彦 氏 （学習院大学名誉教授）

会場：県立図書館 多目的ホール

定員：150名



*要申込・先着順（お申し込み先：文書館）

〒918-8113 福井市下馬町 51-11

電話 (0776) 33-8890

ファクス (0776) 33-8891

メール bunshokan@pref.fukui.lg.jp

◎フィアラ先生の古典文学ゼミナール

『徒然草』を読む 第2回（全6回）

日時：11月17日（土）13：30～15：00

講師：カレル・フィアラ （文書館古典文学顧問・福井県立大学名誉教授）

会場：文書館 研修室

定員：40名



*『すらすら読める徒然草』中野孝次 著（講談社文庫）
（ISBN978-4-06-277705-6）をご用意ください。
*第3回は12月15日（土）です。

■ちょっと昔の11月風景■



▲西田のみかん（三方町遊子）

昭和39年11月13日 60734

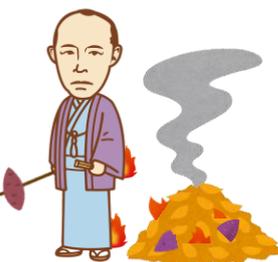


▲インフルエンザ予防注射

昭和44年11月14日 64265

■11月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	



は休館日です

■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで

■フレンドリーバスをご利用ください■

■今月の展示■

今立郡岩本村（現在の越前市岩本町）の大商人内田吉左衛門家に伝わる“秀吉の朱印状”や“秀康の黒印状”、福井に三国、さらに京都・江戸・大坂といった各地の商人との間でやりとりされた文書など、内田吉左衛門家の経営や流通のひろがり、そして商家としての大きさがうかがえる資料を紹介しています。

講演会もあるのか。
高埜利彦殿・・・
予も聞きにいかうかの！



内田吉左衛門家文書展

大商人が遺したものの

2018年（平成30）

10月26日|金| → 12月19日|水|

福井県文書館閲覧室

開館時間 9:00～17:00 入館無料

■講演会■12月9日|日|14:00-15:30 県立図書館多目的ホール

高埜利彦氏（学習院大学名誉教授）

「内田吉左衛門家の史料と商業経営」

内田家史料が今立郡岩本村を離れ、60数年ぶりに里帰りした。その伝来の道筋をたどります。つぎに、膨大な史料から内田家の商業経営を分析し、なぜ成功したのかを市場の特徴から明らかにします。



福井県文書館 FUKUI PREFECTURAL ARCHIVES

918-8113 福井市下馬町 51-11 TEL 0776-33-8890 FAX 0776-33-8891
http://www.library-archives.pref.fukui.jp bunshokan@pref.fukui.lg.jp